

- ・2面…新市庁舎建設構想がまとまりました
- ・3面…コスモスの摘み取り

特集(4・5面)…建物の高さを制限する「高度地区」を拡大



●発行 平塚市 ●編集 広報・情報政策課
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 0463-23-1111 Fax 0463-23-9467
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/
●発行部数 99,500部(毎月1日・15日発行)

暮らしに深くかかわる金目川を紹介

平塚市博物館特別展第100回記念展 金目川の博物誌

「相模川流域の自然と文化」をテーマに活動を続けていく平塚市博物館。昭和51年の開館以来、様々な内容で開いてきた博物館特別展が、第100回の節目を迎えました。その記念すべきテーマが「金目川の博物誌」です。これまで多くの市民のみならずと一緒に積み重ねてきた金目川に関する調査・研究成果を一堂に集めて開催中です。

◆問い合わせ先 博物館(☎33-5111)

流 域の農耕や人々の暮らしに古くから深くかかわる金目川。この川は、わたしたちに命の糧をもたらしてくる一方、ときに「暴れ川」と化してきばをむくこともありました。積み重なる繁栄と水害の歴史の中で、人々は知恵を絞り、努力を重ねて、この川と向き合ってきました。

今回の特別展では、金目川の自然や生い立ち、その流れを舞台に繰り広げられてきた歴史、培われてきた文化などを、多様な切り口で興味深く紹介しています。

●博物館特別展第100回記念展「金目川の博物誌」(入場自由)

■学芸員による展示解説 10月19日(日)午後3時~4時、11月9日(日)午後3時~4時

■秋のイブニングミュージアムウィーク「金目川特集ミニ講演」10月21日(火)~26日(日)の期間、開館時間を夜7時まで延長します。また、博物館学芸員によるミニ講演会を開きます。

▽講演内容/期日 ※時間は各日午後6時~7時

- 金目川周辺の地形と流路の變



▲春岳山から望む秦野盆地と湘南平
手前は水源保護のため植えられた広葉樹の苗木

◀金目川の源、春岳沢の源流部

金目川の水源地はどこに…

金目川は、上流部の秦野市内で水無川、葛葉川などの水を集めて流れていますが、これらの支流は主に丹沢系尾根の谷筋から流れています。

金目川の水源地は、ヤビツ峠に近い秦野市の春岳山にあります。この一帯は、平塚、秦野、伊勢原の3市で設立した金目川水害予防組合が水源林として管理しています。

Legend of Kaname River

金目川「川と水の伝説」

人々の暮らしに密接にかかわってきた金目川。流域には興味深い伝説や言い伝えが数多く残っています。そのいくつかを紹介します。



みずなしがわ 水無川 秦野市

その昔、水無川は水量が多く、対岸へは舟で渡ったといひます。弘法大師が舟に乗ろうとしたとき、貧しい身なりだったので船頭に断られてしまいました。すると、弘法大師は法力で水を干上がらせてしまいました。以来、この川は「みずなしがわ」と呼ばれるようになったそうです。

すずかわ 鈴川 平塚市岡崎

伊勢原市の比々多地区で語られる「善波太郎」の伝説。鈴の付いた旗が飛んできたので、太郎が弓を射った。そして、鈴が落ちた場所を鈴川、矢の飛んでいった先を岡崎の矢崎、旗が落ちた場所を鶴巻の落幡と名付けたといひます。



たんじょういけ 達上池 平塚市達上ヶ丘

達上池は金目川のはん濫でできた池です。池と高麗山を行き来している魔性の蛇が主で、「カップに引きずり込まれてシリコダマ(尻の穴)を抜かれるから子どもは池に近づくな」などといわれてきました。



しぶたがわ せきどめし せうぞん 渋田川と堰止地蔵尊 伊勢原市下糟屋

下糟屋弥杉の市杵橋(旧名せきど橋)付近にまつられている地蔵で、「堰止め」が「咳止め」に変化したといわれています。泥だんごを供えて咳止めの願掛けをする風習があります。地蔵尊のお札も配られています。



はなみずがわ 花水川 平塚市唐ヶ原

金目川の下流部を花水川と呼びます。その堤は昔から桜の名所でした。源頼朝が花見に訪れたところ、前夜の嵐で桜が散り失せていたので「花見ず川」と呼ぶようになったとか。また、水面いっぱい流れる花びらの美しさから「花水川」と名付けたという説もあります。

- 遷/10月21日(火)
 - 金目川水系の遺跡/10月22日(水)
 - 金目川の生き物/10月23日(木)
 - 金目川と暮らし/10月24日(金)
 - 治水の歴史/10月25日(土)
 - シンポジウム「金目川を語る」
- 11月30日(日)まで
- マに、博物館学芸員や市民団体による基調報告会とシンポジウムを開きます。
- ▽日時 11月16日(日)午後1時30分~4時30分
- ▽会場 博物館講堂
- ▽基調報告・パネラー 柳川勝正さん(金目エコミュニシアム副委員長)、柳川三郎さん(金目川水系流域ネットワーク代表)



左のバーコードから犯罪発生などの緊急情報をお知らせする「ひらつか安心・安全メール」に登録できます

市役所新庁舎

建設基本構想を策定

●市民サービスの向上と事務の効率化を目指して

平塚市役所の本庁舎は、建物が老朽化し、バリアフリーの考えにも合っていない。狭あい化により庁舎が分散し、市民サービスの面でも機能が低下しています。この問題の解決に向け、市では新庁舎建設の指針となる新庁舎建設基本構想を策定しました。

平成24年供用開始が目標です



現在の市庁舎。庁舎機能が分散し、老朽化も進んでいます。

協働の拠点として

平塚市では、分散した庁舎機能を一つの建物に集約した市役所新庁舎の建設を検討してきました。そしてこの度、現在の市庁舎が建つ敷地内に新たな庁舎の建設を計画した基本構想を策定しました。利用開始時期は、平成24年を目標としています。

この基本構想では、市民や議会、行政がまちづくりの情報を共有し、参加と協働による自治を進める拠点として新庁舎を位置付けています。この考えに沿って次の基本方針を策定しました。

- ・市民に開かれ親しまれる庁舎
- ・市民活動を支える場として
- ・災害時の拠点としての機能を併せ持つ庁舎
- ・人と地球環境にやさしい庁舎



手続き場所が分散する現在の窓口

市民サービスと事務効率の向上

ゆとりある待ち合いスペースを確保し、窓口配置を見直して市民サービスと事務効率の向上を目指します。また、来庁者が、何か所も窓口をまわらなくて済むような仕組みの導入などを目指します。

国の機関と一体的整備

現在平塚市にある国の機関のうち、税務署・公共職業安定所(ハローワーク)・労働基準監督署を国合同庁舎として、新庁舎と一体的

9月市議会定例会の結果

市議会9月定例会は、8月29日から9月25日まで開かれ、駅西口東地自転車・バイク駐車場整備事業費などを盛り込んだ一般会計補正予算案や特別会計補正予算案、重度障害者の医療費の助成に関する条例の一部改正など25議案が提出されました。この中で、特別会計補正予算案7議案を含む24議案が可決され、一般会計補正予算案は否決されました。

お問い合わせは、議政局(☎21-8791)へ。

●10月納期の市税・手数料●

- ・市県民税 (第3期)
- ・国民健康保険税 (第5期)
- ・介護保険料 (第5期)
- ・清掃し尿従量手数料 (第7期)

◆納期最終日 10月31日(金)

納付には、安心して便利な口座振替をご利用ください。

☎ 市税総務課(☎21-8769)

国民健康保険 総合交通計画 市民委員を募集

市民の視点で考えた意見を市政に反映させ、協働のまちづくりを進めていくために、次の市民委員を募集します。

- ①国民健康保険運営協議会
- ▽対象 次の①～④を満たす方
- ①本市国民健康保険に継続して1年以上加入
- ②20歳以上で任期満了時に74歳以下
- ③平日に開く会議に出席できる
- ④本市の審議会などの委員ではない
- ▽募集人数 4人(選考)

- ▽任期 平成21年1月1日～平成22年12月31日
- ▽申し込み方法 11月17日(月)までに、住所、氏名、生年月日、電話番号、性別、職業、本市審議会などの委員経験の有無、応募動機(800字程度)を郵送で保険年金課(〒254-8686 浅間町9-1-1 ☎21-8776)へ。
- ②総合交通計画検討会議
- ▽対象 次の①～④を満たす方
- ①市内に1年以上お住まい
- ②18歳以上75歳以下(高4)へ。

職員・嘱託員・臨時職員を募集します

- ①一般事務(障がい者対象)〈1人〉
- ②一般事務(市民病院経営企画)〈1人〉
- ③建築技師〈2人〉
- ④電気技師〈1人〉
- ⑤機械技師〈1人〉
- ⑥臨床検査技師〈2人〉
- ⑦放射線技師〈2人〉
- ⑧消防職員〈7人〉
- ⑨学芸員(美術)〈1人〉
- ▷試験日 11月8日(土) ※②は12月17日(水)
- ▷応募方法 職員課や公民館などにある受験申込書(平塚市ウェブサイトからダウンロードできます)を本人が直接提出
- ▷受け付け日時/場所 10月31日(金)～11月2日(日)午前9時～午後5時/市役所東附属庁舎2階A会議室
- ※②は土・日曜日、祝日を除く12月12日(金)までに職員課へ
- ☎ 職員課(☎21-8762)
- ⑩医師事務作業補助嘱託員〈2人〉
- ⑪労務作業嘱託員〈2人〉
- ▷試験日時 11月15日(土)午前9時30分開始
- ▷応募方法 職員課や公民館などにある受験申込書(平塚市ウェブサイトからダウンロードできます)を10月29日(水)までに本人が直接同課へ
- ☎ 職員課(☎21-8762)
- ⑫視能訓練士嘱託員〈1人〉
- ⑬臨床検査科業務補助嘱託員〈1人〉
- ▷試験日 応募受け付け後、連絡します。
- ▷応募方法 病院総務課にある受験申込書を郵送などで同課へ
- ☎ 病院総務課(☎32-0015)
- ⑭勤労者共済会嘱託員〈2人〉
- ▷試験日 11月11日(火)午前9時30分開始
- ▷応募方法 勤労会館や産業振興課などにある受験申込書を10月24日(金)～31日(金)に本人が直接勤労者共済会(勤労会館内)へ
- ☎ 勤労者共済会(☎35-3399)
- ⑮小学校臨時教員〈若干名〉
- ⑯非常勤講師〈若干名〉
- ▷応募方法 履歴書を本人が直接教職員課(豊原分庁舎1号館1階)へ
- ☎ 教職員課(☎35-8116)

高齢者の消費生活被害が増えています

《終身住居型シニア住宅に関する被害》

高齢者が暮らしやすいように造られ、健康相談などのサービスが受けられる「終身住居型シニア住宅」が注目を集めています。その中で、「現地を見学してその場で契約し、高額な契約金を支払った。ところが、実際にはその物件の販売会社が変わる可能性が高いうえ、電気や水道も供給されない。解約を申し出たが、払い込んだ契約金が返金されない」といった相談が寄せられています。契約は、重要事項の説明書と契約書を入念に確認し、慎重に行ってください。



《地上波デジタル放送に関する被害》

2011年に地上波アナログ放送が終了し、テレビ放送はすべてデジタル放送に切り替わります。切り替え方法は、各家庭の状況によって異なりますが、よく分かっていない方が多いのが現状です。そこにつけ込まれ、「テレビの周辺を調べただけなのに、工事代金を請求された」といった相談が寄せられています。疑わしい勧誘を受けたらすぐに契約をせず、総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター(☎0570-07-01019)または消費生活センターにご相談ください。

調査期間は10月～平成20年3月

官民境界の調査と測量を実施します

◆問い合わせ先 土木調整課(内線2402)

測量基準の変更に伴い、道路や水路などの官民境界の調査と測量を実施します。身分証明書を携行した作業員が調査します。

▷調査区域 桜ヶ丘、上平塚、南原一丁目～三丁目、中里、豊原町、達上ヶ丘、諏訪町、御殿一丁目～三丁目、中原一丁目～三丁目、東中原一丁目・二丁目

ハンディを乗り越え3つのメダル

市民豆ルポ

市役所でメダル獲得の喜びを伝える藤田選手



北京パラリンピック自転車競技で、東海大学大学院の藤田征樹選手が、銀2個銅1個のメダルを獲得しました。受賞報告に訪れた市役所では「平塚競輪場で練習した成果が発揮できた」と笑顔であいさつ。初出場での快挙は、多くの人に夢と感動を与えてくれました。トライアスロン選手だった4年前の夏、交通事故で



レポーター 須藤和昭さん (市政モニター)

両足のひざから下を失った藤田選手は、改良を重ねた義足で数々の世界記録を樹立しました。平塚競輪場では、北京パラリンピック金メダリストの石井雅史選手やプロ選手から刺激を受け、目標に向かって力を変えてきました。

ハンディを乗り越えて練習に打ち込む姿勢と、支えてくれる人への感謝の心で周囲を動かしてきた藤田選手は、「これから4年間鍛え直して、さらにいい色のメダルを目指します」と力強く語ってくれました。

コスモスの摘み取り 10月25日(土)

馬入水辺の楽校秋まつり 11月1日(土)



秋の

相模川に行つてみよう

相模川河川敷にある「馬入・光と風の花づつみ」に咲くコスモスが見ごろを迎えています。花畑に見事に咲くコスモスの摘み取りイベントを開きます。翌週には、隣接する「馬入水辺の楽校」で秋まつりも開きます。

◆問い合わせ先 みどり公園・水辺課 (内線2620)

コスモスの摘み取り

一面に広がるコスモスの摘み取りをお楽しみください。模擬店の出店などもあります。

※摘み取りに使うはさみなどは、お持ちください
 ▼日時 10月25日(土)午前10時～午後3時(雨天中止)

健康フェスティバル

健康相談をはじめ、気軽に参加できるスポーツ体験や野外ステイジアトラクション、創作ダンベル体操など、楽しい催しがいっぱいあります。

また、会場には、6月に開催されたルマン24時間自動車耐久レースに学生チームとして初出場した東海大学チームのレーシングカー



を展示します。

▼日時 10月19日(日)午前9時～午後3時
 ▼会場 総合公園
 ▼主な催し物
 ・スポーツ体験ゾーン
 ゴルフ・テニス・ヨット・自転車・ニュースポーツの体験、ギネス記録への挑戦(スピードガン・リフティング)など

・健康づくりヘルシーゾーン

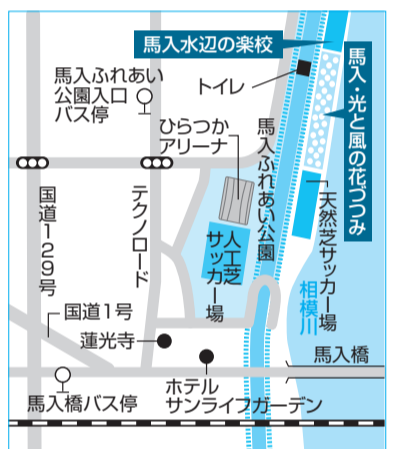
生活習慣病やスポーツ医学などに関する専門医による健康相談や、体脂肪測定、健康管理に関する様々な展示・体験

・わくわくWiFi体験ゾーン

竹馬作り体験、模擬店など



健康づくりを考えてみませんか



交通 平塚駅北口からバスで東八幡工業団地行き「馬入ふれあい公園入口」下車徒歩5分、または茅ヶ崎駅行き「馬入橋」下車徒歩10分。大人170円、小人90円。

▼会場 馬入・光と風の花づつみ
 ▼参加費 無料(花畑維持のための協力を募っています)

※イベント当日以外や当日開始前の摘み取りはご遠慮ください

「花畑ボランティア募集」
 花畑に咲く花々は、「馬入花畑の会」のみなさんが育てています。一緒に種まきや水やりなどをして、花を育ててみませんか。

「馬入水辺の楽校秋まつり」
 自然とのふれあいをテーマに、自然観察や野遊びを楽しめます。

▼日時 11月1日(土)午前9時30分～午後3時(雨天の場合は2日に延期)
 ▼会場 馬入水辺の楽校
 ▼内容 自然観察、ネイチャーゲーム、草笛教室、ハーモニカ野外コンサート、つるかご作りなど

総合公園で開催
 平塚市菊花展
 一鉢一鉢大切に育てた菊の花をお楽しみください。

▼開催期間 10月31日(金)～11月13日(木)
 ▼会場 総合公園平塚のはらっぱ
 お問い合わせは、商業観光課(☎35-8107)へ。

里山里山再生プロジェクト 谷戸田のお米収穫祭

市民と大学、市が協力して里山の再生を目指す交流事業です。今回は、里山散策やもちつきを楽しみます。

▼日時 11月15日(土)午前9時30分～午後2時
 ※荒天の場合は11月16日(日)に延期

▼集合場所 神奈川大学湘南ひらつかキャンパス第2駐車場(土屋2946)
 ▼持ち物 帽子、軍手、タオル、弁当、飲み物など
 ▼対象 市内にお住まい、お勤めまたは通学している方
 お申し込みは、11月11日(火)までに、はがき、ファクスまたはメールで代表者の住所、氏名、電話番号と参加者全員の氏名・年齢を環境政策課(〒254-8686浅間町9-1-1 内線21-96003: kankyo-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp・内線2659)へ。

湘南ひらつか吹奏楽フェスティバル

高校生や大学生をはじめ近隣市町のアマチュア楽団が集います

▼日時 11月9日(日)午後0時30分開演
 ▼会場 市民センター
 ▼出演団体 大原高校、大磯高校、平塚江南高校、高浜高校、二宮高校、東海大学、平塚ウィンドオーケストラ、大磯吹奏楽団など全12団体
 ▼入場方法 市民センターや公民館でお配りするちらしをお持ちください

文化財団(☎32-2237)



湘南ひらつかテクノフェア

湘南地域の企業や大学が持つ様々な分野の研究成果や製品、技術が集まります

▼日時 10月23日(木)～25日(土)午前10時～午後5時(最終日は午後4時まで)
 ▼会場 ひらつかアリーナ
 ▼内容
 ・出展企業の製品、技術の展示
 ・産業フロンティア賞受賞製品の展示
 ・産学公演
 ▼交通 平塚駅北口NTT前から無料シャトルバスを運行します
 産業振興課(☎21-9758)



平日は午後8時まで開いています。

駅前市民窓口センター

◆問い合わせ先 市民課(☎21-8773)

平塚市では、市役所の窓口に行かなくても市の様々な証明書が受け取れるように、公民館など14か所に市民窓口センターを開設しています。

特に駅前市民窓口センターは、平日は午前9時から午後8時まで、土・日曜日、祝日は午前9時から午後5時まで利用できます(毎月第3日曜日と12月29日～1月3日は休館)。

駅前市民窓口センター 明石町1番34号柏木ビル1階・☎22-3786

「高度地区」の指定区域を拡大

9月30日から 建物の高さ制限を市街化区域全域に適用しました

子どもたちが描いた大好きなまち わたしたちの絵画展

平塚のまちや緑を、子どもたちがいきいきと描いてくれました。すてきな作品の数々をどうぞ、ご覧ください。

▶日時 10月30日(木)～11月3日(祝)
午前9時30分～午後4時30分

▶会場 美術館市民アートギャラリー

▶展示内容
「夢はこぼ新幹線・夢ひらくまち絵画コンクール」
「緑化ポスターコンクール」
「わたしが好きなまちかどスケッチ展」

◆問い合わせ先 まちづくり政策課(☎21-8781)



◀榎垣春帆さん(相模小学校6年/当時)の作品
昨年の「夢はこぼ新幹線・夢ひらくまち絵画コンクール」から



◀榎引智衣さん(大野中学校1年)の作品
「緑化ポスターコンクール」中学生の部金賞



◀岩城恵さん(港小学校6年)の作品
「マイホームシティ」わたしが好きなまちかどスケッチ展入選

緑化標語コンクール

最優秀賞 日高紗穂さん(旭小学校6年)

「緑のカーテンが気持ちよく育ちます」

◆問い合わせ先 みどり公園・水辺課(内線2591)

「高度地区」を拡大
平塚市では、昭和62年に「高度地区」制度を導入し、暮らしやすい住環境をつくるため、市街化区域全域に適用しました。

「高度地区」の指定
第2種高度地区(制限高15m)の指定地域を例にあげると、新築・建て替え、新たに建築する建物は高さ15mまで。

4種類の高さ制限
市では9月30日、新たな高度地区の指定範囲を市街化区域全域に広げる準備を進めてきました。

「既存の高層建築物は？」
高度地区で定められた高さを超える既存の建物を今後建て替える場合は、元の高さまで可能とする緩和規定を設けてきました。

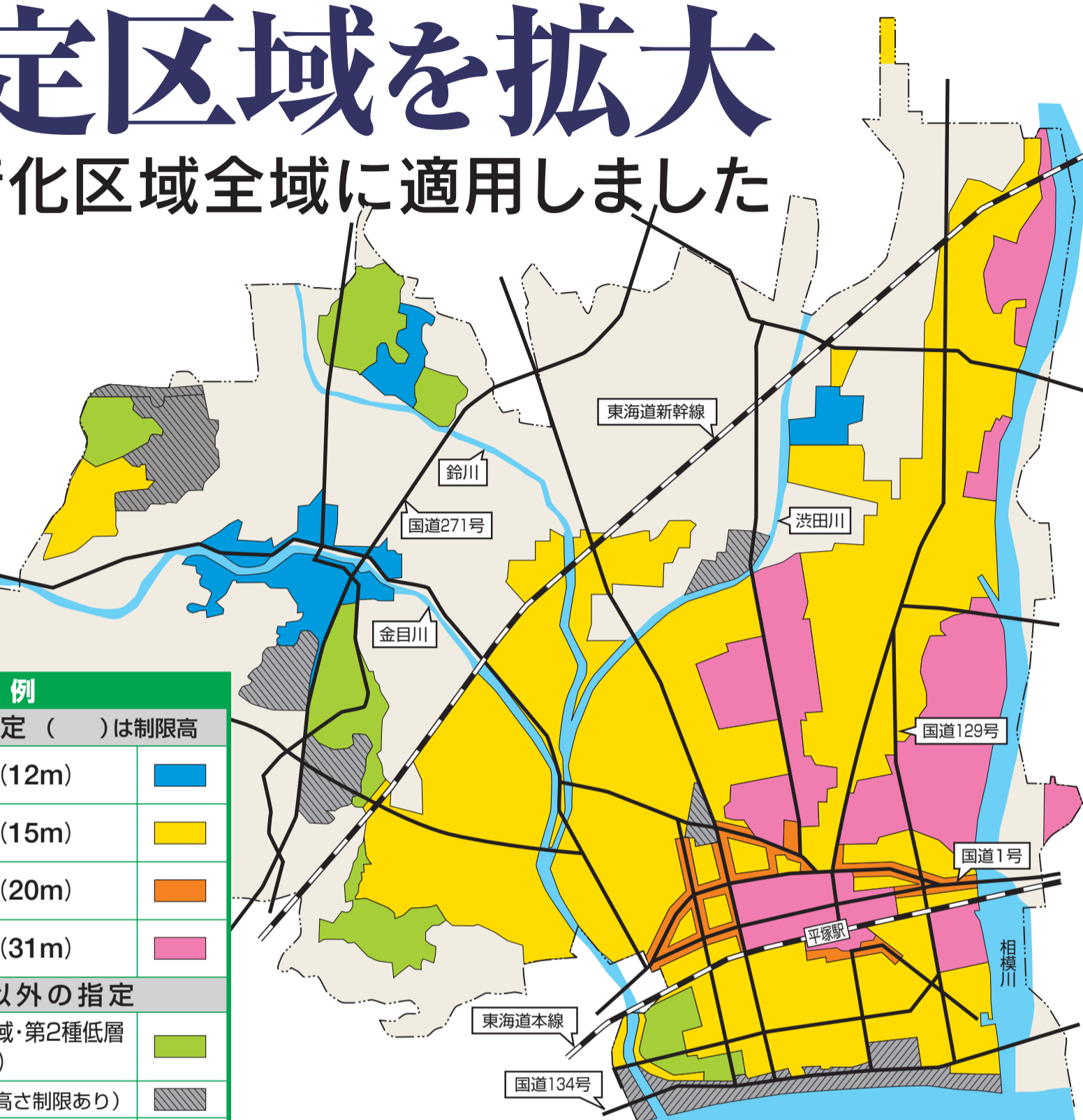
「高度地区」＝秩序あるまちづくりのルール

「高度地区」を拡大
平塚市では、市民のみならずの意見を聞きながら進めてきた都市計画「高度地区」の指定区域変更を実施しました。

「高度地区」の指定
第2種高度地区(制限高15m)の指定地域を例にあげると、新築・建て替え、新たに建築する建物は高さ15mまで。

4種類の高さ制限
市では9月30日、新たな高度地区の指定範囲を市街化区域全域に広げる準備を進めてきました。

「既存の高層建築物は？」
高度地区で定められた高さを超える既存の建物を今後建て替える場合は、元の高さまで可能とする緩和規定を設けてきました。



凡例	
高度地区による指定 ()は制限高	
第1種高度地区(12m)	■
第2種高度地区(15m)	■
第3種高度地区(20m)	■
第4種高度地区(31m)	■
高度地区以外の指定	
第1種低層住居専用地域・第2種低層住居専用地域(10m)	■
地区計画(地区ごとに高さ制限あり)	■
風致地区(地区ごとに高さ制限あり)	■
市街化調整区域	■

建物の高さを制限 高度地区変更概要図

「歯が生えてくると、口の中はとっても敏感です。まずは手のひらで口の中を包み込んで、顔や口の周りを触っていきましょう。慣れてきたら、お口の中にもやさしく指で触っていきましょう。」

育児相談 上手に歯みがき

「歯が生えてくると、口の中はとっても敏感です。まずは手のひらで口の中を包み込んで、顔や口の周りを触っていきましょう。慣れてきたら、お口の中にもやさしく指で触っていきましょう。」

一人で悩まず相談を
多重債務者特別相談会
◆申し込み先 市民情報・相談課(☎21-8764)

「歯が生えてくると、口の中はとっても敏感です。まずは手のひらで口の中を包み込んで、顔や口の周りを触っていきましょう。慣れてきたら、お口の中にもやさしく指で触っていきましょう。」

教育相談 最悪は最良の母

「歯が生えてくると、口の中はとっても敏感です。まずは手のひらで口の中を包み込んで、顔や口の周りを触っていきましょう。慣れてきたら、お口の中にもやさしく指で触っていきましょう。」

「消費者金融の借金返済ができない」「やみ金融からお金を借りてしまった」「借金返済で生活が苦しい」など、多重債務に陥ってしまったら、一人で悩まず早めに相談してください。

市民相談

市民相談室 (市役所1階) ☎21-8764

- ◆多重債務(予約制) 11月11日(火)13時～16時
- ◆行政 12月1日(月)13時～16時
- ◆一般法律(予約制) 毎週水・木曜日、13時～16時
- ◆登記・供託(予約制) 11月14日(金)13時～16時
- ◆土地境界・測量 11月14日(金)13時～16時
- ◆住宅(新・改築) 10月21日(火)・11月18日(火)13時～16時
- ◆発明・考案・特許 11月10日(月)10時～12時・13時～15時
- ◆下請取引 10月20日(月)・11月17日(月)13時30分～16時
- ◆年金・社会保険・労災 11月11日(火)13時～16時
- ◆税務(予約制) 11月7日(金)13時～16時
- ◆不動産 10月17日(金)・11月21日(金)13時～16時
- ◆建築設計・耐震・バリアフリー 10月20日(月)13時～16時
- ◆外国籍 9時～12時・13時～16時

保健福祉総合相談 (市役所南附属庁舎1階) ☎21-8779

- ◆来所・電話 毎週月～金曜日、8時30分～17時
- ◆健康相談 (保健センター) ☎55-2111
- ◆来所 (食事・運動による生活習慣病の予防・改善相談。予約制) 毎週月～金曜日、8時30分～17時
- ◆福祉会館 ☎33-2333
- ◆法律(予約制) 11月11日(火)13時30分～15時30分
- ◆生活支援 毎週月～金曜日

子育て支援センター (豊田分庁舎) ☎34-9076

- ◆子育ての相談・情報提供 毎週月～金曜日、9時30分～16時
- ◆こどもの総合相談 (市役所1階、こども家庭課) ☎23-1111・内線2744
- ◆こども総合相談 毎週月～金曜日、8時30分～17時
- ◆家庭児童相談室 毎週月～金曜日、9時～16時
- ◆母子相談室 毎週月～金曜日、9時～15時45分
- ◆療育相談室 (福祉事業センター) ☎32-2738
- ◆子どもの発達相談 (来所・予約制) 毎週月～金曜日、10時～15時
- ◆障がいがある方の相談 (市役所南附属庁舎1階・障がい福祉課) ☎21-8774
- ◆手話案内 (☎35-5770) 毎週金曜日、9時～12時30分
- ◆精神保健福祉(予約制) 毎週月～金曜日、9時30分～16時

青少年相談室 (市民センター2階) ☎34-7311

- ◆来所 毎週月～金曜日、10時～17時
- ◆電話 毎週月～金曜日、9時～17時
- ◆青少年相談 毎週月～土曜日、10時～18時30分
- ◆青少年専用ダイヤル・ヤングテレホン ☎33-7830 毎週月～土曜日、10時～18時30分

女性のための相談 (市役所南附属庁舎2階・人権・男女共同参画課) ☎21-9611

- ◆来所 10月21日(火)・11月4日(火)13時～16時
- ◆来所・電話 毎週月～金曜日、9時30分～16時

消費生活センター (JAビルかながわ2階) ☎21-7530

- ◆来所・電話 毎週月～金曜日

健康福祉

高齢者いきいき生活 料理教室を開きます

▽日時 11月6日(木)午前10時～午後1時
▽会場 四之宮公民館
▽対象 市内にお住まい、お勤めの65歳以上の方
▽定員 20人(先着順)
▽参加費 300円
▽持ち物 エプロン、三角布、ふきん
▽申し込み先 四之宮公民館(☎55-0695)
お問い合わせは、高齢福祉課(☎21-8778)へ。

家族のための介護 教室にご参加を

▽日時 11月13日・20日の

健康教室にご参加ください

市内にお住まい、お勤めの方を対象に開きます。会場は⑥は中央公民館、そのほかは保健センターです。
①料理教室・糖尿病の食事まるわかり
▽日時 11月1日(土)午前10時～午後1時
▽定員 40人(先着順)
▽参加費 400円
▽持ち物 エプロン、三角布
②息すっきりフレッシュセミナー(歯科医の話)
▽日時 11月6日(木)午前10時～11時30分
③糖尿病相談
▽日時 11月11日(火)午前

木曜日、午後1時30分～3時30分
▽会場 旭北公民館
▽内容 保健師、認知症ケア専門士による講話
▽対象 市内にお住まい、お勤めで家族の介護をしている方
▽定員 20人(先着順)
▽申し込み先 高根台ホール(☎31-4972)
お問い合わせは、高齢福祉課(☎21-8778)へ。

認知症サポーター養成講習会を開きます

認知症の人や認知症と疑われる人、その家族と接する心構えを学ぶ講習会です。
▽日時 11月17日(月)午後1時30分～3時30分
▽会場 市役所南附属庁舎2階E会議室
▽対象 市内にお住まい、お勤めの方
▽定員 30人(先着順)
お申し込みは、高齢福祉課(☎21-8778)へ。

65歳からの健康教室を開きます

「口腔機能の低下と予防」をテーマに開きます。
▽日時 11月13日(木)午後1時30分～3時30分
▽会場 金目公民館
▽講師 高山佳一さん(歯科医師)
▽対象 市内にお住まい、お勤め65歳以上の方とその家族
▽持ち物 筆記用具、手鏡
お申し込みは、高齢福祉課(☎21-8778)へ。

子育てのお手伝いをしてみませんか

子育てのお手伝いをした方(支援会員)と手助けをしてほしい方(依頼会員)を募集しています。支援会員に登録するには、講習会を受けてください。
【支援会員講習会】
※未就学児の保育あり
▽日時 11月24日(月)午前9時～午後7時
※雨天の場合は、12月7日(日)に延期
▽会場 三ツ沢公園テニスコート(横浜市神奈川区)
▽対象者 障がい者と健常者のペア(相手がいない場合は一人での参加も可)
▽定員 80組(160人先着順)
お申し込みは、希望コースと住所、氏名、電話番号、お申し込みは、②③④⑥は往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、保健センター(〒254-0082 東豊田4-4-3 ☎55-111)へ。



▽日時 11月14日(金)・17日(月)・18日(火)、午前9時30分～午後0時40分
▽会場 保健センターほか
▽募集人数 50人(抽選)
▽申し込み方法 ファミリー・サポート・センター(豊田分庁舎内)や公民館にある申込書を、10月31日(金)までに同センターへ
お問い合わせは、ファミリー・サポート・センター(☎34-7844)へ。

障がい者と健常者のペアテニス大会

26日の水曜日、午前10時～11時30分
▽定員 25人(先着順)
▽持ち物 運動できる服装、室内用運動靴、飲み物、タオル
⑦ストップメタボリック教室(医師と管理栄養士の話)
▽日時 11月25日(火)午後1時30分～3時
▽定員 40人(先着順)
※教室終了後、希望者は血管年齢を測定します
お申し込みは、②③④⑥は電話で、①⑤は往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号を記入して、保健センター(〒254-0082 東豊田4-4-3 ☎55-111)へ。

あそびの森ふたつの トーク会にご参加を

▽日時 11月20日(木)・21日(金)、午前10時15分～11時15分

▽会場 中央公民館
▽開催コース
・20日 ①小児科医とのお話し会
②保健師とのお話し会
③小児科医とのお話し会
④保健師とのお話し会
▽対象 子育て中の保護者
▽定員 各回20人(抽選)
※未就学児の保育あり
お申し込みは、希望コースと住所、氏名、電話番号、お子さんの保育を希望する場合はお子さんの性別と年齢を10月31日(金)までに、はがきまたはファクスで社会福祉協議会(〒254-0047 追分1-43 ☎33-6588 ☎33-2333)へ。

無料妊婦歯科健診を実施します

妊娠している方の歯の健康を保つために実施します。
▽対象者 次のすべてを満たす方①市内にお住まい②11月10日または12月1日の月曜日に母親父親教室に参加できる③妊娠6か月以内
④アンケートに協力できる
お問い合わせは、保健センター(☎55-2111)へ。

年末慰問金などを支給します

①年末慰問金
▽対象 次のいずれかに該当する方の生活に困っているが生活保護を受けていない①在宅重度身体・知的障がい児者(身障1・2級、知的A1・A2)②精神障がい児者(1級)
②交通遺児見舞金
▽対象 市内の20歳未満の交通遺児がいる世帯
③一般遺児激励金
▽対象 18歳以下で保護者が病死などの交通遺児に当

成年後見制度を知る 講演会を開きます

成年後見制度とは、認知症などで判断能力が不十分な方の契約行為や財産管理を支援する制度です。講演終了後に無料相談会を開きます。
▽日時 11月1日(土)午後2時～5時
▽会場 勤労会館
お問い合わせは、福祉総務課(内線2671)へ。

12月は在宅重度障害者手当の振り込み月です

神奈川県在宅重度障害者等手当を受給している方が転居、転出、死亡、施設入所した場合または振込口座の変更をする場合には、市への届け出が必要です。該当する方は障がい福祉課までお申し出ください。
お問い合わせは、障がい福祉課(☎21-8774)へ。

精神障がいを考える 講演会を開きます

▽日時 11月1日(土)午後1時～4時
▽会場 ひらつか市民活動センター
▽講師 野村忠良さん(東京都精神障害者家族会連合会会長)
お問い合わせは、障がい福祉課(☎21-8774)へ。

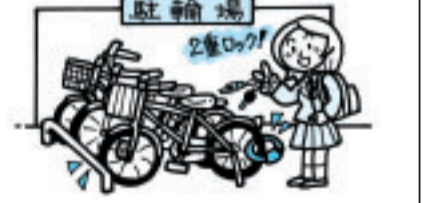
次世代に伝えたい 食育のススメ

第7話 つくり手の顔が見える「食の安全」
平塚市の学校給食では、地元産の食材を26品目使っています。また、給食に使う地場産野菜の生産者と児童と一緒に給食を食べる「ふれあい給食」を実施し、農家の方の笑顔と会話を通して、地産地消の取り組みを子どもたちに広げています。生産者にとっても、自分が育てた食材がどのように食べられているか、手ごたえや責任を感じる地産地消。身近だからこそ、育て方や苦勞、加工方法や流通の過程などが分かる、新鮮で安全な食材を口にできるすばらしい環境を、学校や家庭で次世代に残していくことが必要です。まずは、今日の食事に地場産品を取り入れましょう。
◆健康課(☎55-2111)



安心・安全まちづくり はい！こちら110番です

第7報 2重ロックで盗難防止を
駅前やコンビニエンスストアなどにとめている自転車やオートバイの盗難被害が後を絶ちません。平塚市内での今年1月から8か月間の被害件数は880件で、一日あたり約4台が盗まれている計算です。
自転車盗難被害の半数以上は、無施錠での放置が原因。乗り物から離れたときは、わずかな時間でもかぎをかけることが大切です。
自転車盗は突発性の高い犯罪で



「歩くのが面倒になって盗んだ」といった安易な理由から盗難に及びケースが多く見受けられます。駐輪場所の工夫やかぎかけの徹底で、盗難被害を未然に防ぎましょう。
【自転車、バイクの盗難防止対策】
◇路上に放置しない
◇短時間の駐輪でも必ずかぎをかける
◇U字ロックやワイヤー錠なども使って二重ロック
◆平塚警察署生活安全課(☎31-0110)

平成22年4月から始まります 国民健康保険税の特別徴収
◆問い合わせ先 保険年金課(☎21-8775)
国の医療制度改革により、世帯主を含めた国民健康保険の加入者全員が65歳以上の場合、世帯主の年金から特別徴収(天引き)で保険税を納めることができるようになり、県内のほとんどの市町村では10月から特別徴収が始まりました。平塚市では、コンピューターシステムの改修作業を進めているため、国民健康保険税の特別徴収は、平成22年4月から始める予定です。

情報館

◆NPO法人の設立方法を学びませんか

法人設立の手続きなどを学ぶ講義と協働型社会の実現を目指す県民フォーラムを開催します。

▽日時 10月23日(木) 午後5時30分～6時30分
・県民フォーラム
・NPO設立事務講座 午後6時30分～8時30分
▽会場 ひらつか市民活動センター

◆生きがい事業団まつりを開きます

▽日時 10月23日(木)～28日(火)午前10時～午後5時 ※最終日は午後3時まで
▽会場 ひらつか市民活動センター
▽内容 障子の張り替え実演、デジタルカメラ写真のパソコン取り込み指導など
お問い合わせは、生きがい事業団(☎33-2205)へ。
◆「命の大切さ」を考える映画会を開きます

▽日時 11月15日(土)午後2時30分開演
▽会場 中央公民館
▽上映作品 「風のダドゥいのちのひびき」
お申し込みは、電話、ファクスまたはメールで「ら安全課(☎21-9699)・arizen@city.hiratsuka

◆セカンドライフを考える講座を開きます

▽日時 11月23日(祝)午後1時30分～4時30分
▽会場 ひらつか市民活動センター

▽講師 今井和夫さん・佐伯好也さん(ファイナンシャル・プランニング技能士)
▽定員 50人(先着順)
▽応募方法 住所、氏名、電話番号、ファクス番号、講座名をはがきまたはファクスで、神奈川県社会福祉会湘南西支部担当(〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-1-2 045-317-2046)へ

お問い合わせは、人権・男女共同参画課(内線2172)へ。
◆指定文化財を特別公開します

▽日時 11月1日(土)～5日(水)午前10時～午後3時
▽文化財/公開場所 木造不動明王立像/八剣神社(下吉沢)ほか4点
お問い合わせは、社会教育課(☎35-8124)へ。

◆秋のハイキング参加者を募集します

▽日時 11月6日(木)・7日(金) 午前9時30分集合
▽コース 6日 岡崎公民館～金目観音/7日 吉沢公民館～広川バス停
▽定員 各日30人(抽選)
▽持ち物 弁当、飲み物
お申し込みは、10月24日(金)までに商業観光課(☎35-8107)へ。

◆俳句・短歌・川柳入門講座を開きます

▽日時 11月22日・29日・12月6日の土曜日、午後1時15分～4時30分
▽会場 美術館
▽対象 市内にお住まい、お勤めまたは通学の方

▽定員 30人(抽選)

お申し込みは、往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入して社会教育課(〒254-0051 豊原町2-21 35-8123)へ。

◆美術館子どものワークショップに参加しよう
カラフルなフェルトでペッタンと絵をつくろう。
▽日時 11月23日(祝)午後1時～4時30分
▽対象 小・中学生
▽定員 20人(先着順)
▽参加費 1000円

お申し込みは、住所、氏名、電話番号、ファクス番号、メールアドレスをはがき、ファクスまたはメールで美術館(〒254-0073 西八幡一丁目3-3 35-2741 art-museum@city.hiratsuka.kanagawa.jp 35-2111)へ。

◆七夕まつり写真コンクール入賞作品を展示します
▽日時 10月28日(火)～11月6日(木)午前8時30分～午後5時
▽会場 市役所1階市民ホール
お問い合わせは、商業観光課(☎35-8107)へ。

◆ブックスタートボランティア講習会を開きます

▽日時 11月14日・21日・28日の金曜日、午後2時～4時、全3回
▽定員 20人(抽選)
お申し込みは、はがきに住所、氏名、電話番号、講座名を記入して、商業観光課(☎35-8107)へ。



みんなで広げよう 環境の環

積極的に環境活動に取り組む「環境ファンクラブ」のみなさんをご紹介します
第7回 だれにでも分かる環境対策を演じる 人形劇団 ほほえみ宅急便



結成20年を迎えた「ほほえみ宅急便」では、人形劇を通して「ごみの減量」や「地球温暖化対策」など身近な取り組みを紹介しています。人形劇のテーマは、メンバーが集めた資料から決めています。シナリオや表現方法を工夫して、子どもたちにも分かりやすく親しみやすい内容で演じています。美しい地球を次世代に残すために「今、何をすべきか」。劇を見た人が考え、実行してくれることを願い、元気な声で演じています。
◆環境政策課(☎21-9762)

身近な題材をテーマに演じます

習会名を記入して中央図書館(〒254-0041 浅間町12-41 31-0415)へ。
◆「フナネタリウムで宇宙を学ぶ会」にご参加を
3D眼鏡を使って立体的な宇宙映像を楽しみます。
▽日時 10月26日(日)午後3時30分～4時30分
▽会場 博物館
お問い合わせは、博物館(☎33-5111)へ。
◆来年度の幼稚園入園を希望する園児を募集します
▽対象 私立は3～5歳児、市立は4歳児のみ
▽申し込み方法 私立は11月1日(土)から、市立は11月4日(火)・5日(水)に各幼稚園へ
お問い合わせは、学務課(☎35-8118)へ。

◆ニートのお子さんがいる方を支援します
働くことにつまじいたり、ためらいを感じたりしている子どもを持つ親を支援する講座と相談会を開きます。
▽日時 11月8日と15日の土曜日、午後1時～4時
・相談会 11月30日・12月6日(土)、午前10時～午後5時
◆継続登記や法務局の仕事を学ぶ講演会を開きます
▽日時 11月10日(月)午後2時～3時30分
▽会場 勤労会館

◆有地を入札により売却します
▽売却物件
・所在地 高根字番本16番一丁目 宅地
・面積 633・85平方メートル
・参考価格 7300万円
▽申し込み 公民館などにある申込書(平塚市ウェブサイトにダウンロードできます)を財産管理課(東附属庁舎2階)へ
▽受け付け期間 11月18日(火)～12月2日(火)
▽入札日 12月16日(火)
お問い合わせは、財産管理課(内線2471)へ。
◆平成21年度納税通知書用封筒に広告を
▽募集数 4枠
▽掲載料 1枠7万円
▽掲載サイズ 縦40ミリの横90ミリの
▽発行予定数 18万7000部
▽申し込み期限 11月14日(金)
お問い合わせは、市税総務課(☎21-8769)へ。

貸し出していま～す 広報ビデオ

平塚の歴史や文化、人物、行政課題などをテーマにしたテレビ番組を、SCN(湘南ケーブルネットワーク)で放送しています。また、これまでに制作した番組のビデオなどを図書館や広報・情報政策課で貸し出しています。ご利用ください。

★ビデオの一覧は市のウェブサイト「平塚発 メディア情報」→「広報ビデオ」

おすすめ番組紹介

みんなのテレビ～平塚発・まち探検～
10月19日(日)午後2時～2時45分

公民館から生中継でお伝えする番組。地域で活躍するサークルや歴史、文化、地域に伝わる郷土料理などを紹介します。今回は、富士見公民館にお邪魔して元気なまちの様子をお届けします。
☎ 広報・情報政策課(☎21-8761)

もっと便利に。

営業時間を延長しています。
4時まで営業

窓口の営業時間:午前9時～午後4時

- 本店 ●須賀支店 ●花水支店
- 南口支店 ●追分支店 ●中原支店
- 旭支店 ●八幡支店 ●厚木支店
- 妻田支店 ●伊勢原支店 ●座間支店
- 桜ヶ丘支店 ●相模台支店 ●相模野支店

※平塚信用金庫の上記店舗では4時まで営業しています。詳しくは各店舗へお問い合わせください。

10月1日(水)より 南口支店も4時まで営業になりました。

TRIBank Hiratsuka 平塚信用金庫
http://www.shinkin.co.jp/hiratsuka/

広報ひらつかの有料広告主を募集しています
広報ひらつか10月15日号の1部当たりの印刷単価は6円97銭です。そのうちの約11%にあたる75銭を広告収入で賄っています。
広報紙への広告掲載のお問い合わせは、広報・情報政策課(☎21-8761)へ。

赤ちゃんの健康メモ

11月のカレンダー

会場・問い合わせ先は保健センターです。母子健康手帳を忘れずに。

母親父親教室

これから母親、父親になる方の教室です。

【前期 妊娠6か月までの方】

- 10日(月) 午後1時30分～3時15分 歯の衛生・妊娠中の過ごし方
- 15日(土) 午前10時30分～午後2時 調理実習で学ぶ妊娠中と産後の栄養(予約制)

【後期 妊娠8か月以降の方】

- 17日(月) 午後1時30分～3時15分 お産の進み方と産後の過ごし方、呼吸法。祖父母教室も開催
- 29日(土) 午後1時30分～3時30分 赤ちゃんのおふろ【プレバ&ママクッキング教室】
- 29日(土) 午前10時30分～正午 大人の食事と離乳食の調理実習・試食

子育て相談

【妊婦・新生児の訪問相談】

ご自宅で、妊娠中の健康管理や新生児に関する相談をお受けします(予約制)。

【育児相談】

生活、歯の衛生、食事の相談。
◇受け付け 毎週水曜日午

前9時30分～10時30分

【ここに相談】

生活、食事の相談。

◇受け付け 14日(金)・28日(金) 午後1時30分～3時

乳幼児の健康診査

【乳児個別健康診査】

医療機関へ直接お申し込みください。実施医療機関の一覧表は保健センターでお配りしています。

◇4か月児対象

(満4か月～5か月未満)

◇8～10か月児対象

(満8か月～11か月未満)

【幼児集団健康診査】

受診日の1週間前までに案内通知を送ります。受け付け時間は午後1時～2時です。
◇対象 1歳6か月のお子さん(1歳7か月になる月が対象)

◇対象 3歳のお子さん

(3歳2か月になる月が対象)

● 実施日 6日・13日・20日(木)

【歯科健康診査】

歯の健康診査やフッ素体験塗布・相談など(予約制)。

◇2歳1か月～2歳6か月児対象

● 12日(水) 午後1時30分～2時30分

● 27日(木) 午前9時30分～10



高久悠ちゃん
平成19年12月29日生まれ
(山手)



見留杏ちゃん
平成20年2月28日生まれ
(東真十四丁目)



鈴木芽生ちゃん
平成19年12月9日生まれ
(下島)

▶ 応募方法 写真に赤ちゃんの氏名(ふりがな)・生年月日・住所・電話番号を記入し、広報ひらつか「赤ちゃんのステージ」係(〒254-8686 浅間町9-1)へ



▶ 対象 市内にお住まいの1歳未満(掲載時)の赤ちゃん
▶ 締め切り 前月の20日(応募多数の場合は抽選)。
★ 今回の応募は33人でした。



森川愛優ちゃん
平成19年12月4日生まれ
(南豊田)



古川航一郎ちゃん
平成19年12月11日生まれ
(桃浜町)



小野陽菜ちゃん
平成20年5月25日生まれ
(徳延)

★ 応募写真は平塚市ウェブサイトの「広報ひらつか」のページでも紹介します。デジタル写真の応募も同サイトをご利用ください

離乳食の教室

離乳食の進め方など成長に合わせたコースです。1週間前までにご予約ください。

【ごっくん離乳食教室】

● 5～6か月児対象、27日(木) 午後1時30分～2時40分

【もぐもぐ離乳食教室】

● 7～8か月児対象、7日(金) 午後1時30分～3時

【カミカミ離乳食教室】

● 9～12か月児対象、13日(木) 午前10時30分～11時30分

【離乳食卒業教室】

● 1歳1か月～1歳6か月児対象、25日(火) 午前10時30分～11時30分

【ダイジェスト版離乳食教室】

● 5か月～1歳6か月児対象、離乳食の開始から卒業ま

子育て教室

お子さんと一緒に学べる体験教室です(予約制)。

【のびのびキッズ2歳児教室】

開催時間はいずれも午前10時30分～11時30分です。

● 2歳児の特徴と接し方・親子遊び 7日(金)

● 楽しい食事と好き嫌い 14日(金)

むし歯予防とブラッシング実習

21日(金)

【すくすく子育て教室】

5～6か月児が対象。育児や遊び方など。「ブックスタート」事業を同時開催。

● 19日(水) 午後1時30分～3時30分

【歯っぴい教室】

12か月～1歳3か月児が対象。歯の手入れなど。

● 4日(火)、8日(土) 午前10時～11時

保健センター
休日・夜間急患診療所
東豊田448-3 ☎55-2111

バス 平塚駅北口から「下島・大島經由田村車庫行き」または「平間・大島經由伊勢原駅南口行き」、「湘南車検場前」下車、大人片道230円

メールで答える離乳食相談室
www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/kenko/kodomo-soudan-mail.htm



季節をめぐるまち歩き ひらつかスケッチブック

10月 小さな秋が見つかる散歩道

みなさんには、お気に入りの散歩コースはありますか？

金目川沿いのサイクリングコースを、東雲橋から上流に向かってしばらく歩いていくと、左手に細い水路の流れと、土手を利用した歩道が現れます。地元の人たちに、親しみを込めて「まとい散歩道」と呼ばれている小道です。

この道は、金目川のはん濫による被害を最小限に食い止めるために江戸時代に造られた「控え土手」を活用し、地域のみなさんの遊歩道として整備したものです。土手に元々あった木々を生かし、自然に優しい造りがされたこの散歩道。木漏れ日の中をゆっくりと歩けば、往復30分の散策が楽しめます。

これからの時期は、道端に転がるトングリの実や、地元のみなさんが世話をした秋の花がわたる秋の散策が楽しめます。



ちょっと海まで

Let's find the enjoyment of the sea.



file#19 記念碑



花水河口の四十五佳選の碑

花水川橋の平塚側のたもと「平塚市花水河口」と彫られた石碑があります。宮城県石巻産の稲井石(仙台石)という粘板岩でできたこの石碑。脇には、「名勝史蹟四十五佳選」とも刻まれています。

「名勝史蹟四十五佳選」とは、昭和10年10月に横浜貿易新報社(神奈川新聞社の前身)が読者の投票によって選定した名勝・史蹟で、当選地には記念碑を建てるのが懸賞になりました。同社の創業45周年記念事業として行われたので、四十五佳選のようです。投票用紙は新聞の紙面に直接刷り込まれ、応募するには新聞を購読しなければならなかったようです。

投票の結果、花水河口は8万3500票で20位にランクされました。また、平塚市内では金目川沿いのサイクリングコースを、東雲橋から上流に向かってしばらく歩いていくと、左手に細い水路の流れと、土手を利用した歩道が現れます。地元の人たちに、親しみを込めて「まとい散歩道」と呼ばれている小道です。

この道は、金目川のはん濫による被害を最小限に食い止めるために江戸時代に造られた「控え土手」を活用し、地域のみなさんの遊歩道として整備したものです。土手に元々あった木々を生かし、自然に優しい造りがされたこの散歩道。木漏れ日の中をゆっくりと歩けば、往復30分の散策が楽しめます。

市内では金目川沿いのサイクリングコースも38位にランクされました。トップ当選を果したたのは愛川町の中津川で、応募総数500万票中の28万票を集めました。中津川谷入口には、今でも「平原溪谷石小屋」と刻まれた四十五佳選の碑があります。

今では「八景」や「百選」のような選定が数多くありますが、戦前からあったのには驚きです。それと同時に、花水河口が四十五佳選の一つであったという事は、花水川と砂丘が作り出す景観が、いかに風光明媚であったかを物語っています。現在の平塚八景の一つ、「平塚砂丘夕映え」の前身であるといえるでしょう。

◆担当 博物館 ☎33-5111